

学校評価アンケート 結果について

冬至の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、先日ご協力いただきました「学校評価アンケート」の集計結果が出ましたのでお知らせします。この結果を次年度の学校経営に生かし、子供たちのより良い成長につながるよう努力してまいります。今後とも、ご支援ご協力の程、どうぞ宜しくお願いいたします。

記

【調査日】 令和3年12月1日～18日 【児童数】 669名 【回収率】 児童 98% 保護者 81%

評価 (4=そう思う、 3=少しそう思う、 2=あまりそう思わない、 1=全くそう思わない)

【児童について】		評価の観点	評価者	4	3	2	1	平均値
アンケート I	①楽しく学校に通っている。	児童	66%	25%	7%	2%	3.5	
		保護者	66%	28%	6%	0%	3.6	
	②進んで学習や読書をしている。	児童	37%	44%	16%	3%	3.1	
		保護者	31%	43%	22%	4%	3.0	
	③各教科の基礎的・基本的な学習内容を理解している。	児童	45%	45%	8%	2%	3.3	
		保護者	41%	46%	11%	2%	3.3	
	④忘れものに気を付けて、自分で学習の準備をしている。	児童	46%	39%	13%	2%	3.3	
		保護者	35%	38%	23%	4%	3.0	
	⑤進んで挨拶をしている。	児童	51%	35%	11%	3%	3.3	
		保護者	33%	44%	22%	1%	3.1	
⑥友達と良い関係をつくり、思いやりの気持ちを持って仲よく生活している。	児童	67%	25%	6%	2%	3.6		
	保護者	49%	45%	6%	0%	3.4		
⑦進んで清掃や奉仕活動に取り組んでいる。	児童	61%	31%	6%	2%	3.5		
	保護者	30%	51%	18%	1%	3.1		
⑧起床や就寝時刻を守り、規則正しい生活をしている。	児童	40%	40%	14%	6%	3.1		
	保護者	40%	39%	18%	3%	3.2		
⑨進んでスポーツや体力づくりに取り組んでいる。	児童	54%	28%	14%	4%	3.3		
	保護者	40%	33%	22%	5%	3.1		
⑩何事にも最後まで諦めずに取り組んでいる。	児童	53%	37%	7%	3%	3.4		
	保護者	29%	52%	17%	2%	3.1		

【学校や職員について】		評価の観点	評価者	4	3	2	1	平均値
アンケート II		⑪整理や整頓、清掃を適切に行い、安全に学べる環境づくりを進めている。	保護者	44%	47%	8%	1%	3.3
		⑫保護者からの相談（カウンセリング）に誠意を持って対応している。	保護者	47%	43%	9%	1%	3.4
		⑬けがや体調、早退などの連絡や処置を適切に行っている。	保護者	57%	35%	7%	1%	3.5
		⑭保護者や地域と連携をして教育を進めている。	保護者	43%	47%	9%	1%	3.3
		⑮各種便りやホームページで学校の様子を知らせている。	保護者	53%	37%	9%	1%	3.4

【はじめに】

今年度も新型コロナウイルスの感染拡大が続いていましたが、予定通り入学式を挙行することができ、4月から全学年揃っての教育活動を開始する運びとなりました。しかしながら感染拡大を防止するため、家庭科の調理実習をはじめ、体育のボール運動や水泳、音楽の合唱や合奏等で制限が掛かったり、夏休み明けは時差登校や短縮日課を1か月間程続けたりと、思うように授業を進められない期間もありました。そのような中ではありましたが、5年生の移動教室（千葉市少年自然の家2泊）や6年生の農山村留学（鴨川青少年自然の家2泊）、わかくさ学級のげんきキャンプ（千葉市少年自然の家1泊）を無事実施できたことは、子供たちのより良い成長に大きな成果を残すことができました。

また、子供たちがコロナ禍であっても安心して学校生活を送れるよう、授業の工夫や放課後等の消毒作業、トイレ清掃を引き続き行っております。PTAの有志の方による清掃活動のお手伝い等、非常に助かりました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

【集計結果を踏まえた考察】

どの観点も肯定的な評価「4」や「3」を多くいただきました。その結果、評価の平均値の全てが「3」以上になりました。子供の様子、学校や職員の取組について、概ね満足していただけていることに感謝します。今後とも、学校と家庭が両輪となって子供とのより良い関わりを模索し続けていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いします。

アンケートⅠ

- ・「①楽しく学校に通っている。」「⑥友達と良い関係をつくり、思いやりの気持ちを持って仲よく生活している。」の2観点に関して、児童及び保護者の皆様の肯定的な評価が90%を超えました。「友達と学べて遊べるから学校が楽しい」と思える子が一層増えるように、コロナ禍ではありますが、「なかよし活動」等をより良い人間関係づくりの一助として進めていきます。また、人間関係で悩みを抱えている子に対して、担任や養護教諭が個別相談に乗るほか、スクールカウンセラーや外部専門機関にもつなげ、不安感が払拭できるように努めていきます。
- ・「④忘れものに気を付けて、自分で学習の準備をしている。」では、児童及び保護者との肯定的な評価に大きな差が生じました。児童の中でも、意識の差が大きい観点の1つです。前日に学習用具を揃えてから就寝する習慣は非常に大切です。学校でも継続した指導を進めますので、ご家庭でも日々の声掛けをぜひお願いします。また、図工や生活科等で使用する材料は早めに伝えていきます。持ち物で不明な点がありましたら、各担任までご連絡ください。
- ・「③各教科の基礎的・基本的な学習内容を理解している。」では、児童及び保護者の皆様の肯定的な評価が90%程度あるものの、「②進んで学習や読書をしている。」では、保護者の皆様の否定的な評価が25%を超えました。宿題に自ら取り組んだり、自分で設定した家庭学習を進めていったりする姿勢が身に付くように、学校での学習過程の工夫を進めていきます。また、今年度より毎日10分程度設けている朝読書の時間は、今後も継続していきます。

アンケートⅡ

- ・どの観点も保護者の皆様の肯定的な評価が90%を超えました。特に今年度は、「⑭保護者や地域と連携をして教育を進めている。」に関して、地域や有志の方々による校内環境整備（トンボ池や若松の森の整備、側溝の清掃等）がPTAの計らいにより進み、理科や生活科等の授業でも有効活用を図ることができました。地域のお年寄りとの昔の遊びや幼稚園生との交流は、三密を防ぐため今年度も見送ることになりました。規制のある中での連携の在り方を更に考えていきます。
- ・「⑬けがや体調、早退などの連絡や処置を適切にしている。」に関して、登校後すぐの発熱や腹痛、怪我での通院等が多々ありました。特に休み明けの月曜日は、体調が悪くなる児童が増えています。ご多用の中、急な連絡にもかかわらず早退のお迎えに来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。なお、緊急連絡先が変更された際は、学級担任への連絡を必ずお願いします。

【本校の教育活動に対してのご希望やご意見（自由記述）】

私達職員に対して、感謝や労いの言葉をいただきましたことは、これからの励みになりました。ありがとうございました。また、暴風雨警報時の登下校や怪我の対応、担任の言葉遣い、連絡システム「すぐーる」の更なる活用、宿題、清掃、給食、水泳、授業参観、冷水機、各種便りの発行、タブレットパソコンの活用、トイレの使い方、持ち物等、多くのご意見をいただきました。職員一同、改善に向けて努めていきます。